

【付論】

広島部落解放研究所

— 創立40年の記録 —

溯上 和俊

1971年度 理事長・所長 門田秀夫、事務局長 三上正治

広島県同和教育推進者研究会(広同推)の会員を母体として、10月5日、みゆき会館において広島部落解放研究所が設立され、定款と研究所の人事体制が確立した。開所式と祝賀会には、県内外より来賓236名を迎えて、会員とともに研究所の設立を祝った。

講座 部落解放講座12月11日と・2日 みゆき会館

全大会講師 小森龍邦、川村善二郎、門田秀夫

分科会講師 橋本敬一、橋本昭子、山口信一、渡辺 環、天野安治、船谷 勲、上田一雄

1972年度 理事長・所長 門田秀夫、事務局長 三上正治

1周年記念講演・研究講座 10月5日 みゆき会館

記念講演講師 小森龍邦

研究講座講師 村越末男 しま本つね雄

1973年度 理事長・所長 門田秀夫、事務局長 石黒道也

定期講座—憲法講座・新任者講座・行政講座・人権講座を開催

1974年度 理事長・所長 門田秀夫、事務局長 石黒道也

『憲法と部落問題』(高野真澄著) 研究所より発行

1975年度 理事長・所長 門田秀夫 事務局長 石黒道也

1. 『広島県被差別部落の歴史』(門田秀夫編集—研究員の分担執筆) 亜紀書房刊
2. 学習シリーズ(B5版) 4号発行

1976年度 理事長・所長 門田秀夫、事務局長 石黒道也
学習シリーズ5, 6, 7, 8号発行

1977年度 理事長・所長 門田秀夫、事務局長 石黒道也
講座

- (1) 憲法講座 4月30日・5月1日 広島県立皆実高校
全体会講師 小森龍邦、盛田嘉徳
分科会講師 後藤陽一、木山良亮、本庄 盛、田坂 積、渡辺 環、
三上勝康
- (2) 新任者講座 6月6日 福山市解放会館
全体会講師 小森龍邦、我妻 茂
分科会講師 宮部政子、本庄 盛、杉原耕治、橘高政巳、外林昭仁
- (3) 開所記念行政講座12月7日 みゆき会館
講師 小森龍邦、川村善二郎、門田秀夫
- (4) 「実践同和教育論」(県内研究員共著) 亜紀書房刊
学習シリーズ9号発行

1978年度 理事長・所長 門田秀夫、事務局長 石黒道也
講座

- (1) 憲法講座 5月27日・28日 広島市
全体会講師 小森龍邦、高野真澄
分科会講師 後藤陽一、内海隆男、杉原耕治、我妻 茂、山本 定、
池田孝吉、杉原 巧
- (2) 新任者講座 6月12日福山市解放会館、6月20日みゆき会館
全体会講師 石岡隆充、小森龍邦
分科会講師 楠本睦子、本庄 盛、石黒道也、橘高政巳、三上勝康
- (3) 7周年記念行政講座 10月5日 みゆき会館
講師 小森龍邦、上杉佐一郎
- (4) 人権講座 12月8日 みゆき会館
講師 小森龍邦、平野一郎

1979年度 理事長・所長 門田秀夫、事務局長 石黒道也
講座

- (1) 憲法講座 4月27日・28日 広島市
講師 小森龍邦、原田伴彦、今掘誠二、川村善二郎、門田秀夫

- (2) 新任者講座 4月13日 福山市・6月19日広島市
 全体会講師 小森龍邦、村越良子
 分科会講師 我妻 茂、佐々木至誠、渡辺 環、春田一昭
- (3) 行政講座 10月21日 福山市解放会館
 講師 小森龍邦、藤井来二、渡辺 環
- (4) 人権講座 12月10日 広島市青少年ホール
 講師 谷内照義、村越良子、井元麟之

1980年度 理事長・所長 門田秀夫、事務局長 石黒道也
 講座

- (1) 憲法講座 5月8日・9日 みゆき会館
 講師 小森龍邦、門田秀夫、上田一雄、原田伴彦
- (2) 行政講座 10月3日 みゆき会館
 講師 小森龍邦、大原 亨、田村正男、原田伴彦

1981年度 理事長・所長 門田秀夫、事務局長 石黒道也
 講座 憲法講座・新任者講座・人権講座
 行政講座(10周年記念祝賀会) 広島国際ホテル
 講師 小森龍邦、村越末男

1982年度 理事長・所長 門田秀夫、事務局長 石黒道也
 講座

- (1) 憲法講座 広島市
 講師 八木晃介、小森龍邦、林田鈴江、高野真澄
- (2) 新任者講座 行政講座・人権講座

1983年度 理事長・所長 門田秀夫、事務局長 石黒道也
 1. 講座

- (1) 憲法講座 広島市
 講師 江嶋修作、田辺 宏、赤木伸明、確井 巧
- (2) 新任者講座・行政講座・人権講座

2. 県北1市4郡各市町村の被差別部落実態調査を行う。(2年間)

1984年度 理事長・所長 門田秀夫、事務局長 石黒道也
 講座 憲法講座・新任者講座・行政講座・人権講座

第9回部落解放西日本夏期講座 広島市にて開催
学習シリーズ23号まで継続発行・集刷製本発行

1985年度 理事長・所長 門田秀夫、事務局長 河野 官
講座

- (1) 憲法講座 ・講師 小森龍邦 村越末男 高野真澄
- (2) 新任者講座 福山市、広島市
全体会講師 小森龍邦、門田秀夫
分科会講師 宇野智子、淵上和俊、川崎久男
- (3) 教育行政講座
講師 小森龍邦、門田秀夫、中山武敏

1986年度 理事長・所長 門田秀夫、事務局長 河野 官

1. 講座

- (1) 憲法講座
講師 小森龍邦、福田雅子、免田 栄
- (2) 新任者講座
全体会講師 小森龍邦
分科会講師 川崎久男、加藤 明、橋爪隆昌
- (3) 行政・教育講座
講師 小森龍邦、八木晃介、石黒道也
- (4) 人権講座
講師 小森龍邦、田辺 宏、門田秀夫

2. 部落解放研究第20回全国研究集会 広島市で開催

1987年度 理事長・所長 門田秀夫、事務局長 河野 官
講座

- (1) 憲法講座 5月7日 広島市
講師 小森龍邦、映画上映
- (2) 行政・教育講座 10月13日 広島市
講師 小森龍邦、村越末男
- (3) 人権講座 12月3日 広島市
講師 小森龍邦、吉野賢二、小川文也

1988年度 理事長・所長 門田秀夫、事務局長 田島健彦

1. 講座

- (1) 憲法講座 5月12日 広島市
講師 高野真澄 立川昭二郎 小森龍邦
- (2) 新任者講座 6月12日 広島市 21日 福山市
全体会講師 瀧上和俊、小森龍邦
分科会講師 山下真澄、加藤 明、植田 稔
- (3) 市民・企業啓発講座(本年度より新設) 9月14日 福山市
講師 小森龍邦、岡崎慎一郎、平野一郎
- (4) 行政・教育講座 10月6日 広島市
講師 小森龍邦、藤谷博巳、小森哲郎
- (5) 人権講座 12月1日 広島市
講師 小森龍邦、中山 公、野嶋一郎

2. 研究所所報創刊号発行

1989年度 理事長・所長 門田秀夫、事務局長 田島健彦

1. 講座

- (1) 憲法講座 5月2日 広島市
講師 高野真澄 季平博道 小森龍邦
- (2) 新任者講座 6月8日 広島市 15日 福山市
全体会講師 川崎卓志、小森龍邦
分科会講師 東風上清剛、河野 官、瀧上和俊、本山勝美
- (3) 市民・企業啓発講座 9月12日 三原市
講師 小森龍邦、竹村 毅、清水宣行
- (4) 行政・教育講座 10月13日 広島市
講師 小森龍邦、村越末男、山本 定
- (5) 人権講座 12月1日 広島市
講師 小森龍邦、下原隆資、諸葛 徳

2. 所報 2, 3, 4, 5, 6号発行

1990年度 理事長 外林昭仁、所長 本庄 盛、事務局長 田島健彦

1. 講座

- (1) 憲法講座 5月9日 広島市
講師 林 力、三浦昇一、諸葛 徳
- (2) 新任者講座 6月7日 広島市 14日 福山市

全体会講師 時本 悟

分科会講師 東風上清剛、河野 官、植田 稔

(3) 市民・企業啓発講座 9月12日 尾道市

講師 小森龍邦、内山一雄、藤原俊昭

(4) 人権講座 12月5日 広島市

講師 政平智春、みず田志げこ、青木秀男

2. 所報7, 8号合併号

1991年度 理事長 外林昭仁、所長 本庄 盛、事務局長 田島健彦

1. 講座

(1) 憲法講座 5月10日 広島市

講師 山下真澄、諸葛 徳、江嶋修作

(2) 新任者講座 6月5日 広島市、12日 福山市

全体会講師 時本 悟

分科会講師 東風上清剛、河野 官、本山勝美

(3) 市民・企業啓発講座 7月25日 三原市

講師 小森龍邦 小森哲郎 武本 勝

(4) 人権講座 12月10日 広島市

講師 三浦昇一、杉原耕治、諸葛 徳

1992年度 理事長 外林昭仁、所長 本庄 盛、事務局長 河野 官

講座

(1) 憲法講座 5月12日 広島市

講師 時本 悟、高野真澄、山岡孝昭

(2) 新任者講座 6月3日 広島市、10日 福山市

講師 時本 悟、河野 官、本山勝美

(3) 市民・企業啓発講座 9月7日 尾道市

講師 小森龍邦、豊田 寛、林 力

(4) 行政・教育講座 1月18日 三原市

講師 時本 悟、亀岡秀雄、塚丕峻美

(5) 人権講座 12月9日 広島市

講師 中島敏彦、花岡一江、和真一郎

1993年度 理事長 外林昭仁、所長 本庄 盛、事務局長 河野 官

1. 講座

- (1) 憲法講座 5月11日 広島市
講師 時本 悟、中山英一、福西 満
- (2) 新任者講座 6月9日 広島市、15日 福山市
講師 山下真澄、政平智春、岩瀧誠次
- (3) 市民・企業啓発講座 7月7日 福山市
講師 時本 悟、白井佳夫(映画「無法松の一生」のカット部分の検証)
- (4) 行政・教育講座 1月18日 広島市
講師 山下真澄、岩瀧誠次、泉谷 等、中山英一
- (5) 人権講座 広島市
講師 時本 悟、花岡一江
- (6) 宗教公開講座 三原市
講師 小森龍邦、平野一郎

2. 研究所主催第1回現地学習会 信州(差別戒名・マツシロ・一茶)

3. 出版 所報9, 10号、人権学習テキスト1, 2, 3, 4号発行、現地学習報告書

1994年度 理事長 外林昭仁、所長 本庄 盛、事務局長 河野 官

1. 講座

- (1) 憲法講座 5月11日広島市
講師 時本 悟
シンポジウム(憲法とくらし)
コーディネータ 高野真澄
パネラー 小武正教、堂垣内栄子、平田真一
- (2) 新任者講座 6月3日 福山市、10日 広島市
全体会講師 山下真澄、政平智春、河野 官、岩瀧誠次
分科会講師 堂垣内栄子、藤原 武、淵上和俊、本山勝美
- (3) 市民・企業啓発講座 6月20日 三原市
講師 小森龍邦、青木秀男、高宮真澄
- (4) 行政・教育講座 10月4日 広島市
講師 時本 悟、比嘉康雄
現地学習会報告(岡山、高知、沖縄)
- (5) 人権講座 12月2日 広島市
講師 中村徹朗
シンポジウム(識字) 花岡一江、本山勝美、谷田 進、
山本マスコ、田畑美佐江、国村栄治

2. 現地学習会 ・岡山(渋染一揆) ・高知(教科書無償の闘い)
・赤間(北代 色) ・沖縄(久高島他)
3. 廿日市市内小中学校児童生徒の学力・生活実態調査の委託を受ける
4. 出版 研究紀要1号発行 人権テキスト8号 所報11, 12, 13号発行

1995年度 理事長 外林昭仁、所長 本庄 盛、事務局長 河野 官

1. 講座

- (1) 憲法講座 5月9日 広島市
講師 時本 悟 西野留美子 李 実根
- (2) 新任者講座 6月2日 福山市、8日 広島市
全体会講師 山下真澄、政平智春、岩瀧誠次
分科会講師 藤原 武、淵上和俊、本山勝美
- (3) 市民・企業啓発講座 6月20日 尾道市
講師 小森龍邦、福留範昭、福岡正志
- (4) 行政・教育講座 10月8日 広島市
講師 時本 悟、古川一義
現地学習報告 時本千恵美、楨下浩壮
- (5) 人権講座 12月2日 広島市
講師 政平智春
シンポジウム 青木秀男他

2. 現地学習会

鹿児島(かくれ念仏他)
戦争責任を考える韓国の旅
アジア識字ツアー(タイ)

3. 廿日市市内小中学生の学力・生活実態調査実施
4. 出版 人権テキスト9号発行

1996年度 理事長 外林昭仁、所長 本庄 盛、事務局長 河野 官

1. 講座

- (1) 憲法講座 5月9日 広島市
講師 時本 悟
報告 アジア識字ツアー(タイ)花岡一江、本山勝美、岡村栄治、
和田明他
- (2) 新任者講座 5月31日 福山市、6月6日 広島市
全体会講師 山下真澄、政平智春、河野 官

分科会講師 瀨上和俊、真田浩之、山口信一

(3) 市民・企業啓発講座 8月29日 福山市

講師 小森龍邦、瓜生 喬、森島吉美

(4) 行政・教育講座 10月5日 広島市

講師 下原隆資、青木秀男、時本 悟

(5) 人権講座 12月5日 広島市

講師 中村徹朗、花岡一江

トーク 作田小百合、大森邦代、川崎真由美

2. 現地学習会

北海道(アイヌ他)

北代色墓参識字交流(高知)

3. 廿日市市内小中学生の学力・生活実態調査実施

世羅町より町民同和問題社会意識調査を委託される(～2007年)

4. 出版 研究紀要12号 人権テキスト10, 11号 所報14, 15号発行

1997年度 理事長 外林昭仁、所長 本庄 盛、事務局長 河野 官

1. 講座

(1) 憲法講座 5月9日広島市

講師 小森龍邦、坂本 健

(2) 同和教育基礎講座 5月27日 福山市、6月5日 広島市

全体会講師 本庄 盛、時本 悟

分科会講師 河野 官、高尾俊寛、杉原安幸、藤井清登、泉谷 等

(3) 市民・企業啓発講座 三次市・広島市・福山市の3会場で実施

講師 北西 允、小森龍邦、映画「ひめゆりの塔」上映

(4) 行政・教育講座 10月7日 広島市 ・講師 岡田英治 青木秀男

報告 奄美大島現地学習 古川敏信、榎下浩壮、津島良希、中村純子

(5) 人権講座 12月4日 広島市

講師 時本 悟、サンガラトナ法天マケナ

報告 アジア識字ツアー 藤原 武、穴迫洋史、赤木 実、稲田京子

2. 現地学習会

・差別戒名 ・島差別(奄美大島) ・アジア識字ツアー

3. 研究会

(1) 正しい歴史観・人権と平和研究講座—歴史的事実を直視して 福山市

(2) 部落解放と国際連帯研究会 広島市

4. 出版 研究紀要13号 人権テキスト12～31号 所報16号 現地学習報告

書発行

1998年度 理事長 石黒道也、所長 本庄 盛、事務局長 河野 官

1. 講座

- (1) 憲法講座 5月12日 広島市
講師 呉 成徳、村上初好、時本 悟
 - (2) 同和教育基礎講座 5月28日 福山市、6月2日 広島市
全体会講師 時本 悟、河野 官
分科会講師 高尾俊寛、杉原安幸、藤井清登、杉原克之、泉谷 等
 - (3) 市民・企業啓発講座 広島市・庄原市・福山市3会場で実施
講師 小森龍邦、金子マーチン、映画「シンドラーのリスト」上映
 - (4) 行政・教育講座 10月20日 広島市
講師 中村徹朗、山下真澄、小島 寛
 - (5) 人権講座 12月3日 広島市
講師 三浦昇一、時本 悟、古川肇造
2. 広島・部落解放研究所連絡会結成(99年2月)
3. 世羅町住民学習へ講師派遣(6名)
4. 出版 研究紀要14, 15号(蓮如論特集) 所報18号発行

1999年度 理事長 石黒道也、所長 本庄 盛、事務局長 河野 官

1. 講座

- (1) 憲法講座 5月14日 広島市
講師 時本 悟、大塚 信、高嶋信欣
 - (2) 同和教育基礎講座 6月17日 福山市、6月23日 広島市
全体会講師 政平智春、河野 官
分科会講師 杉原安幸、梅田有滋、松原克之、泉谷 等
 - (3) 市民啓発講座 福山市・広島市・三次市3会場で実施
講師 小森龍邦、山下真澄、政平智春、講演と映画上映
 - (4) 行政・教育講座 10月5日 広島市
講師 李 実根、村越末男、小森龍邦
 - (5) 人権講座 12月2日 広島市
講師 中村徹朗、宮崎安男、城間和行
2. 第1回部落解放研究者集会(広島・部落解放研究所連絡会主催) 竹原市開催
- ・世羅町住民学習(57会場) 講師団派遣

3. 出版 研究紀要16号 人権テキスト (JST) 14, 15, 16号発行

※ (以上は、「広島部落解放研究所 創立30年」より抜粋)

2000年度 理事長 石黒道也、所長 本庄 盛、事務局長 河野 官
講座

- (1) 憲法講座 5月9日 広島市県立生涯学習センター
講師 時本悟、横田耕一、瀧上和俊
- (2) 同和教育基礎講座 (パネルディスカッション)
 - 6月28日 広島市 山下真澄、青木秀男一竹内亮・野田末廣・津脇義男
 - 6月30日 福山市 政平智春、青木秀男一井上聖文・広本彰信・津脇義男
- (3) 部落解放・人権啓発講座 (部落解放同盟広島県連と共催)
 - 5月29日三次市文化会館 (500人)
 - 5月30日福山市リーデンローズ (2,100人)
 - 6月1日広島アステール・プラザ (1,000人)
 - 映画「女たちの太平洋戦争」
 - 講座Ⅰ「部落差別の現実・日本の人権状況と私たちの課題」
講師 小森龍邦
 - 講座Ⅱ「私は見た、差別・戦争・被爆の実相」
講師 李実 根
- (4) 行政・教育講座 (研究所30周年記念集会) 10月12日 広島市
講師 門田秀夫、沖浦和光、小森龍邦
- (5) 人権講座 2月1日 広島市
講師 小森龍邦、花岡一江、志村哲郎

2001年度 理事長 石黒道也、所長 本庄 盛、事務局長 河野 官

1. 講座

- (1) 憲法講座 5月9日 広島市県立生涯学習センター
講師 小森 龍邦 内田 雅敏 サンガ・ラトナマナケ
- (2) 同和教育基礎講座
 - 6月14日 福山市解放会館 講師 山下真澄、平田美知子、古川肇造
 - 6月21日 広島市生涯学習センター 講師 政平智春、古川肇造、野田末廣

- (3) 部落解放・人権啓発講座(部落解放同盟広島県連合会と共催)
 - 5月28日 広島市アステールプラザ(1200人)
 - 5月29日 福山市リーデンローズ(2000人)
 - 5月30日 三次市人権資料館(400人)
 - 講座Ⅰ「私の被差別体験と解放の哲学」講師 小森龍邦
 - 講座Ⅱ「宗教と差別ー消された被差別部落寺院」講師 小武正教
 - ビデオ「チャップリンの独裁者」
- (4) 行政・教育講座 11月6日 広島市カレントコスモ
- (5) 人権講座 12月4日 広島市生涯学習センター
- 2. 第3回広島県部落解放研究者集会 11月7日～8日 備後ハイッ
- 3. 所報23号発行

2002年度 理事長 石黒道也、所長 中村徹郎、事務局長 堂垣内栄子

- 1. 講座
 - (1) 憲法講座 5月9日 広島市
 - 講師 中村徹郎、金 泰九、安保英賢
 - (2) 同和教育基礎講座 6月19日 広島市
 - 講師 河野 官 得田正明 瀬上和俊
 - (3) 部落解放人権啓発講座(部落解放同盟広島県連合会と共催)
 - 5月22日 福山リーデンローズ
 - 5月32日 甲奴ジミー・カーターシビックセンター
 - 5月24日 広島国際会議場
 - 「日本の人権状況とこれからの同和行政と教育」講師 小森龍邦
 - 「人類への問いー命を奪った者、命を救った人」
 - 講師 ホロコースト記念館長 大塚 信
 - コンサート バリトン歌手 時田直也
 - (4) 行政・教育講座 10月11日 広島市
 - (5) 人権講座 1月21日 広島市
- 2. 第4回広島県部落解放研究者集会 12月5日・6日 備後ハイッ
- 3. 所報24号発行

2003年度 理事長 石黒道也、所長 中村徹郎、事務局長 堂垣内栄子

- 1. 講座
 - (1) 憲法講座 5月7日 広島市生涯学習センター
 - 講師 小森龍邦、青木秀男

(2) 部落解放・人権啓発講座(部落解放同盟広島県連と共催)

5月30日 広島市東区民文化センター 5月31日 府中市文化センター
 「差別と疎外からの解放をめざして」 講師 小森龍邦
 「操られていく国民・監視社会につき進む日本」 講師 斉藤貴男
 記録映画「住井すえ百歳の人間宣言」

(3) 同和教育基礎講座 6月17日 広島市生涯学習センター

(4) 教育・行政講座 11月12日 広島市生涯学習センター

(5) 人権講座 1月23日 広島市生涯学習センター

※講座の受講者激変 研究所4講座で延べ161名 財政逼迫

2. 第5回広島県部落解放研究者集会 12月5日・6日 備後ハイッ
3. 広島部落解放研究所研究会 5回開催
4. 事務所 カレントコスモ撤退→尾道市防地町に移転

2004年度 理事長 石黒道也、所長 中島敏彦、事務局長 堂垣内栄子

1. 講座

(1) 憲法講座 5月18日 広島市生涯学習センター

講師 小森龍邦 秋光民恵

(2) 部落解放・人権啓発講座(部落解放同盟広島県連と共催)

5月28日 広島市東区民文化センター

5月29日 尾道市公会堂

第1部 講演「平和・民主主義の危機と人権」講師 小森龍邦
 「日本国内の外見・人種差別」講師 有道出人

第2部 オカリナ・コンサート 小川由美子

(3) 同和教育基礎講座 6月15日 広島市

講師 有田 耕、中村徹朗

(4) 人権・行政講座 10月5日 広島市生涯学習センター

講師 木村省吾他

2. 広島部落解放研究所研究会を広島近代部落研究会と改名 4回開催
3. 第6回広島県部落解放研究者集会 12月11日 竹原かんぼの宿
4. 所報27号発行

2005年度 理事長 石黒道也、所長 中島敏彦、事務局長 堂垣内栄子

1. 講座

部落解放・人権啓発講座(部落解放同盟広島県連と共催)

6月3日 広島YMCA国際文化ホール 6月4日 尾道市公会堂

第1講座「戦後・被爆60年—平和と人権の課題」講師 小森龍邦

第2講座「人間の可能性—おとこ、おんなである前に」

講師 中野麻美

ビデオ「狭山事件」(曹洞宗作成)

2. 第7回広島県部落解放研究者集会

2006年度 理事長 石黒道也、所長 中島敏彦、事務局長 青木秀男

1. 講座

部落解放・人権啓発講座(部落解放同盟広島県連と共催)

6月2日 広島市東区民文化センター 6月3日 尾道市公会堂

講演Ⅰ「相つぐ差別事件—部落差別は今」講師 得田正明

講演Ⅱ「混迷の時代を生きる—荒廃する日本社会…その背景は」

講師 小森龍邦

講演Ⅲ「いま学力問題を問う—フィンランドの教育から学ぶ」

講師 福田誠治

2. 第8回広島県部落解放研究者集会 12月9日~10日 竹原かんぼセンター

2007年度 理事長 石黒道也、所長 中島敏彦、事務局長 青木秀男

1. 講座

部落解放・人権啓発講座(部落解放同盟広島県連と共催)

6月3日 尾道公会堂

「格差社会と部落問題」小森龍邦

「子どもたちと教職員が悲鳴を上げている—今、日本の教育は」

講師 山今 彰

「憲法施行60周年—憲法と人権」講師 横田耕一

2. 所報28号発行 6月25日

3. 第9回広島県部落解放研究者集会 12月2日 三原人権文化センター

2008年度 理事長 青木秀男、所長 中島敏彦、事務局長 青木秀男

1. 講座

部落解放・人権啓発講座(部落解放同盟広島県連と共催)

6月15日 尾道公会堂

「世界人権宣言60周年—記憶にとどめておくべきこと」

講師 金子マーティン

「戸籍謄本等不正取得事件と部落差別の現実」講師 山下真澄

ミニコンサートー平和への願いを込めてーフォークグループ
おとぎぞうし

2. 研究所紀要14号合評会 7月19日 広島県生涯学習センター
3. 所報29号発行
4. 第10回広島県部落解放研究者集会 12月14日 三原人権文化センター

2009年度 理事長 青木秀男、所長 中島敏彦、事務局長 青木秀男

1. 講座

部落解放・人権啓発講座(部落解放同盟広島県連と共催)

6月7日 尾道公会堂

「報道と人権」 本田雅和(朝日新聞夕張支局長)

「高須小学校裁判を通して広島教育を考える」

講師 若井達也(小学校教諭・裁判原告)

ミニコンサート (琉球音楽) うちな～

2. 研究所紀要15号合評会 4月25日 尾道市人権文化センター
3. 第12回広島県部落解放研究者集会 12月13日 三原人権文化センター

2010年度 理事長 瀧上和俊、所長 青木秀男、事務局長 岩滝誠次

1. 講座

部落解放・人権啓発講座(部落解放同盟広島県連と共催)

5月30日 尾道公会堂

「差別と疎外からの解放を求め続けて」 講師 小森龍邦

「差別と日本人」 講師 辛 淑玉

2. 第13回広島県部落解放研究者集会 12月13日 三原人権文化センター
3. 現地学習会 奈良(都南保育所)

2011年度 理事長 瀧上和俊、所長 青木秀男、事務局長 岩滝誠次

1. 講座

部落解放・人権啓発講座(部落解放同盟広島県連と共催)

5月29日 尾道市公会

「荒廃していく広島教育ー同和教育破壊がもたらしたもの」

講師 石岡 修

「教育の原点を考えるー子どもとは…人間とは」 講師 辻井 正

DVD「動き始めた狭山事件ー事実調べから再審へ」上映

2. 高知現地学習会 7月26日・27日(県連と共催)

3. 研究所創立40年記念事業 紀要18号発行 レセプション(予定)

創立40周年の記録を終えて

広島部落解放研究所創立40周年を目前に、研究所創設者の門田秀夫先生が逝去されました。

門田先生は、1968年の第14回広同教研究大会において、「部落差別の現実から深く学ぶ」具体的な筋道である地域進出について、「地域進出12か条」を提起されました。

- ① 子どもの学習・生活や保健衛生の問題をめぐって進出していく。
 - ② 子どもの進路のカウンセリングに取り組むために進出していく。具体的には、進路や就職の方向・条件についてカウンセリングする。または、同和奨学金や他の奨学金の問題についてケースワークする。地域へ進出して奨学金について話すとき、同和奨学金のことだけを議論する向きがあるが、それはおかしい。奨学金の問題を地域進出して取り組む場合は、個々の家庭の条件に見合う種々の奨学金のデータを揃えて行くべきである。
 - ③ 進学や就職のアフター・ケアやアフター・カウンセリングをするために進出していく。こういう学校へ行ったのだけが勉強はどうであろうか、高等学校へ行って勉強の勝手(勉強の分かり具合)はどうだろうか、あるいは、就職先で労働条件が話とく違っていないだろうか。そういったことの相談やアフター・ケアのために行くことも必要である。
 - ④ 子どもの教育費の問題、家庭環境などにおける教育条件の問題をめぐって進出していく。
 - ⑤ 問題生徒のケース・ワークをめぐって進出していく。
 - ⑥ 子どもたち相互の友人関係の指導をめぐって進出していく。
 - ⑦ 子ども会の組織づくりや運営、育成の問題をめぐって進出していく。
 - ⑧ 卒業生の職場での差別事件や差別事象をめぐって進出していく。
 - ⑨ 卒業生の恋愛や結婚の問題をめぐって進出していく。
- とくに⑧と⑨は、教師が地域の青年たちと連携するチャンスにもなる。
- ⑩ 親たちの仕事や暮らしの問題をめぐって進出していく。
 - ⑪ 青年の学習や婦人の学習の組織化をめぐって進出していく。
 - ⑫ 地域における行政要求の課題をめぐって進出していく。

(『実践同和教育論』広島部解放研究所編から)

来年が60周年となる吉和事件(1952年に発生)が、部落問題を教育の内容に位置づける契機となって、全同教が結成されました。続いて、広同教も結

成されて、同和教育運動が起こりました。

府中事件(1967年に発生)と尾道アンケート事件(1965~67年に取り組み)の糾弾・総括をとおして、地域進出による同和教育の実践が、不動のものになりました。このようなときに、「12ヶ条が」提起され、以後「地域進出」は、広島県の同和教育運動の作風となりました。

今、学校では、同和教育はおろそかにされ、人権教育も道徳教育のなかに埋没しています。教師が自分の意志で家庭訪問をすることさえ、管理職は否定しています。今こそ、吉和事件以降の60年の歴史をひも解いて、「地域進出」の意義を再認識することが求められています。

広島部落解放研究所は、運動家・研究者・企業人など、さまざまな人びとに支えられて発展してきました。そこではまた、さまざまな人間模様が織り込まれました。同和教育・解放教育は、人間のありように関わる問題であり、おのれの生き方が問われる問題であります。1998年の「是正指導」以降、手のひらを返したように体制側に取り込まれた人、活動を停止した人などが相次いで、研究所も、規模縮小を迫られました。そのなかで、なんとか初志を貫いて活動を続けている人たちに支えられて、研究所は、いまま維持されています。

そのなかで、小森龍邦さん(理事)は、各講座の講師として、その時どきの情勢分析、問題提起をして、研究所を支えてこられました。研究所がその方向を誤らず、揺るぎない思想性を維持しているのは、小森さんの存在によるところ大です。

もう一人、青木秀男さん(所長)の存在があります。『紀要』の編集長として、困難ななかにあって、年一冊の『紀要』の発行を続けてこられました。内容も、部落問題をはじめ、国際問題にまで目を向け、質の高い数々の論文が掲載され、高く評価されてきました。今回の『紀要』18号では、部落解放運動の混迷のなかで、原点に還ってその方向性を見極める論文を書かれています。論文は、今後の運動と解放教育の発展に大きく寄与するものであると確信します。

今後とも、広島部落解放研究所をよろしく願います。

(ふちがみ・かずとし 広島部落解放研究所)